

広報やまこし

1983
10月 第184号

■発行／新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷／大川印刷株式会社 ■10月4日発行



役場新築工事は、現在コンクリート打ちが終わり、急ピッチで進行中。今月十四日からは、外壁のタイル貼りが始められます。十一月末には足場が取り扱われ、堂々と仕事場を現わすでしょう。

——九月十四日には、竹沢小学校で五年生が「働く人」をテーマに、現場をスケッチしていました。

役場新築工事は、現在コンクリート打ちが終わり、急ピッチで進行中。今月十四日からは、外壁のタイル貼りが始められます。十一月末には足場が取り扱われ、堂々とし

役場、コミセン工事 急ピッチに進む



スポーツ広場の 造成工事終わる

種茅原につくられるスポーツ広場の造成工事が終わり、九月二十日に竣工式が行われました。七月二十二日より二ヶ月間、陸上自衛隊高田駐屯地の隊員十五名が、雨がちの天候の中、一六〇〇〇m²にものぼるグラウンド、駐車場を造成したものです。このスポーツ広場は、五十九年度に整備され、六十年春から一部使用できることになっています。

人口の動き
(58.8.31現在)

■人口 3,472(0) 男 1,744・女 1,728 ■世帯数 891(-5)
■8月中のうごき □出生 6 □死亡 1 □転入 5 □転出 10

健康相談

~健康づくりについて、何でも相談ください~

期日	会場	時間
10月25日(火)	種茅原公民館	10:00~15:00
27日(木)	虫亀診療所	

狂犬病予防注射

犬を飼っている人は、必ず受けてください。

10月25日(火)	虫亀診療所	10:15~10:45
	東竹沢診療所	11:00~11:20
	役場	11:30~12:00
	民俗資料館	13:00~13:20
	種茅原公民館	13:40~14:00

※登録料—2,100円、注射料—1,610円
(春に登録した人は、注射料のみ)

結核レントゲン

7月に受けなかった人は、必ず受けてください。今年勤務先等で受けた人は、通知書にその旨を記入して提出してください。

10月26日(水)	虫亀小学校	9:30~10:15
	竹沢小学校	10:30~11:15
	東竹沢小学校	11:30~12:00
	民俗資料館	13:30~14:00
	種茅原農協	14:15~15:00

苦情や相談をお寄せください



行政相談所開設

10月20日(木)
9時~12時
会場—役場

行政相談委員 畑上才次郎(木籠、☎2548)
は、いつでも自宅で相談に応じています。

10月28日(金)
役場 午前10時~12時
種茅原公民館 午後1時~3時

10月28日(金)
役場 午前10時~12時
種茅原公民館 午後1時~3時

し尿くみ取りの申し込みを
急いでください
し尿くみ取りを希望される方は
急いで申し込んでください。
山古志村から処理場へ投入でき
るのは十月いっぱい、それも一日
一台と限られています。一度に申
しこみが集中しても、応じられな
いこともあります。(住民課)

10月28日(金)
役場 午前10時~12時
種茅原公民館 午後1時~3時

広報やまこし 昭和58年10月 (8)

10月10日



村民ハイキング

萱峰でカラオケ大会
ふるつてご参加ください

村民のみなさんの健康とふれあいを求めて、昨年に続き、村民ハイキングを行います。虫亀、種茅原の二コースで萱峰へ。秋空の下で、みそ汁をつくりて昼食、そしてのど自慢の方からカラオケで楽しんでいただく計画です。

参加希望者は、集合場所へ時間に遅れないよう集まってください。たくさんの参加をお待ちします。

▼期日 10月10日(体育の日)
▼参加者 村民だれでも。幼児および小学四年生までの児童は大人といっしょに参加ください。

▼雨天のときは中止します
中止の場合のみ、当日の朝に公民館車でお知らせします。

▼その他 ケガ等の処置は、参加者の責任でお願いします。

統計調査にご協力ください

第7次漁業センサス



11月1日

調査は、十一月一日から調査員が対象世帯にお伺いします。調査する内容は、養殖池数、面積、販売額(段階別)、世帯構成などです。象となり、前回五十三年調査では五百二十六戸でした。

政の基礎資料となります。山古志村では、錦鯉養殖者が対象となり、前回五十三年調査では五百二十六戸でした。

調査されたことがらは、統計を作るために用いられます。税金に関係したり、秘密が漏れることはありますので、みなさんのご協力をお願いします。(総務課)

調査されたことがらは、統計を作るために用いられます。税金に関係したり、秘密が漏れることはありますので、みなさんのご協力をお願いします。(総務課)

調査されたことがらは、統計を作るために用いられます。税金に関係したり、秘密が漏れることはありますので、みなさんのご協力をお願いします。(総務課)

災害復旧費 1億4,197万円 (7.8%) 地すべりの復旧などに	公債費 	土木費 	総務費 	教育費
--	---------	---------	---------	---------

衛生費 	民生費 	農林水産業費 	議会費 3,173万円 (1.8%) 消防費 2,210万円 (1.2%) その他 1,926万円 (1.1%)
歳出 18億1,247万円 (歳入歳出差引 4,102万円)			



57年度一般会計歳出総額は一八億一、二四七万円、村民一人当たり五一万一千円となりました。前年度より二億六、四八九万円、一七・一%増加です。

最大の事業は虫亀小建設に三億八、五二九万円と総額の二一%が使われました。これにより教育費がトップ。次いで役場建築基金積立などで経費が増えた総務費。一番目に道路整備や除雪により土木費となっています。また、災害復旧費では、五十五年虫亀地すべりの復旧が完了しました。

性質別歳出では、学校建設や道路整備などで建設事業費が三六・六%、災害復旧費とあわせた投資的経費も四四・五%と、せいぜい事業をしました。いっぽう、人件費、公債費、扶助費の義務的経費は年々増え続けており、しかもこれらの経費は節減が難しいものです。とくに公債費は、村債の未償還元金一五億円余りが残つており、今後とも増加を続けます。その他の経費では、役場庁舎建築基金など積立金一億七、〇三〇万円のほか、物件費や維持費、補助費などはできるだけ節約しました。

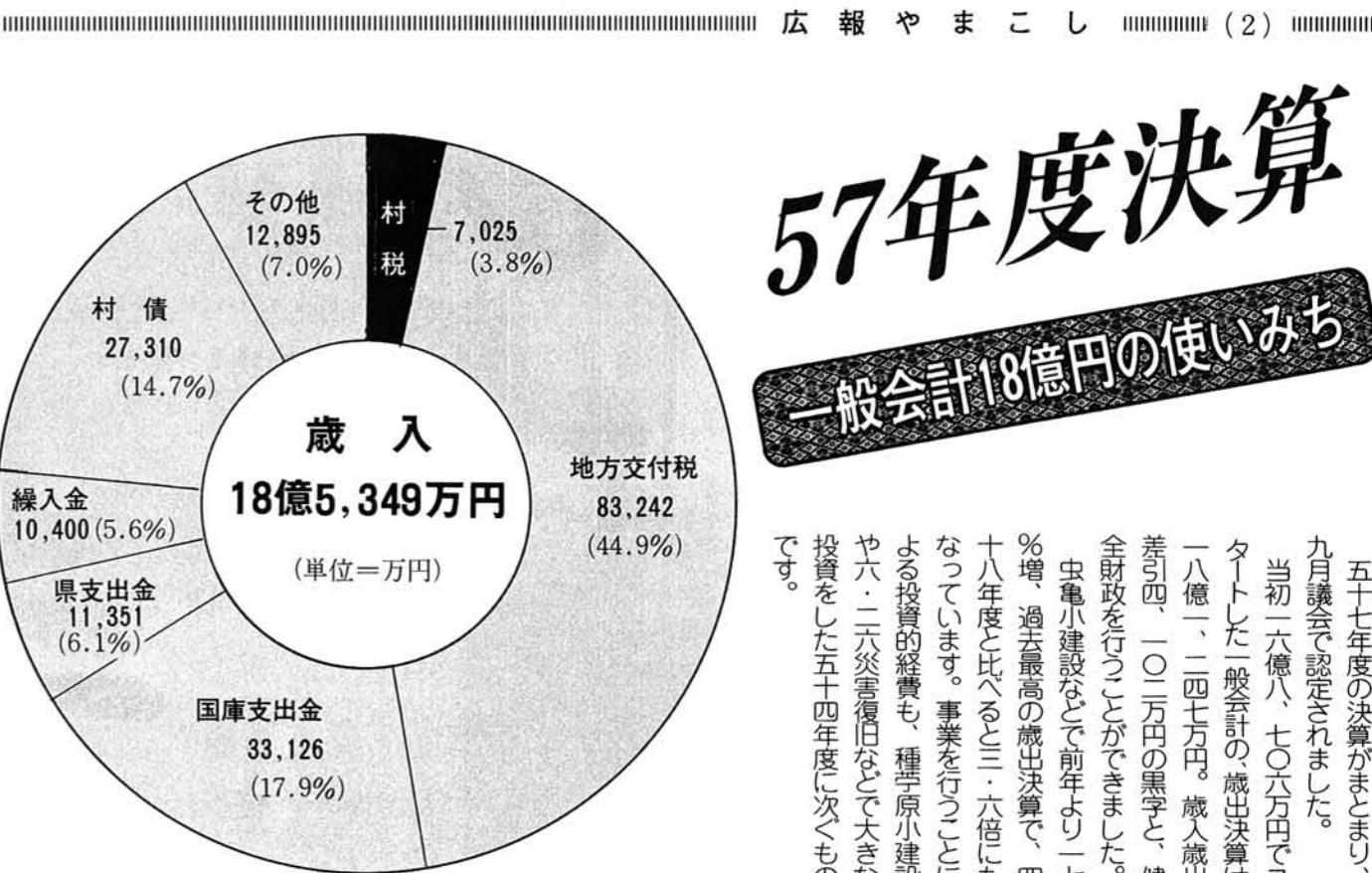
歳入では、村税が前年より八・一%伸びたとはいえ、地方交付税、国庫支出金、村債などの依存財源が大半を占めており、あいかわらず厳しい財政状況となっていました。

普通交付税は、人口や世帯数、道路の延長・面積などを基に村が必要とする一定の経費（基準財政額）を差し引き、その不足分を交付されるものです。また、村債の元利償還金のうち義務教育債六〇%、過疎債七〇%、辺地債八〇%、災害復旧債九五%、合計一億〇、八五五万円が算入されており、公債費の五六%が地方交付税で補てんされています。

地方交付税は使い道に制限がないため、貴重な一般財源となっています。

村政1口メモ

地方交付税



57年度決算

一般会計18億円の使いみち

五十七年度の決算がまとまり、九月議会で認定されました。当初一六億八、七〇六万円でスタートした一般会計の、歳出決算は一八億一、二四七万円。歳入歳出差引四、一〇万円の黒字と、健や六・二五災害復旧などで大きくなっています。事業を行ふことにによる投資的経費も、種子原小建設や虫亀小建設などで前年より一七八年度と比べると二・六倍にもなっています。事業を行ふことで、投資をした五十四年度に次ぐものでした。

一般会計決算額の推移 (S 48~57)

(グラフの数字は歳出総額: 億円)

